

# 第49回 日本小児神経学会近畿地方会 プログラム

日 時：平成23年2月19日（土）午後12時55分から

会 場：奈良県新公会堂 「能楽ホール」

奈良県奈良立市春日野町101 TEL (0742) 27-2630 (代)  
近鉄（奈良線・京都線）「奈良駅」下車 東へ徒歩20分  
JR（関西本線・奈良線）「奈良駅」から奈良交通バス  
（市内循環）「大仏殿春日大社前」下車 大仏殿交差点を東へ徒歩3分

会 長：西野 正人

奈良県立三室病院 小児科

特別講演：「多彩な精神神経状態と血小板血栓による微小循環障害  
－インフルエンザと妊娠合併症についての知見－」

藤村 吉博 先生

奈良県立医科大学 輸血部教授

受 付：12時30分より。

参加費：登録会員は無料。当日の会員登録、年会費納入受付を行います。

当日参加は参加費2,000円（抄録集を含む）となっています。

発表：口演6分、討論4分、PCプロジェクター（Windows XP）を使用します。

発表図表等をCD-Rにして2月14日（月）迄（必着）に担当会長宛にお送り下さい。

《送付先》 〒636-0802

奈良県生駒郡三郷町三室1丁目14-16

奈良県立三室病院 小児科

第49回日本小児神経学会近畿地方会 会長 西野 正人 宛

総 会：3時30分から3時40分に行います。登録会員は出席して下さい。

その他：日本小児神経学会専門医制度にて、発表筆頭者3単位、連名者1単位、参加者5単位、又日本小児科学会専門医制度の研修会として5単位算定できます。

事務局：〒650-0017 神戸市中央区楠町7-5-1

神戸大学大学院 医学研究科 内科系講座小児科分野

運営事務局：〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-5-15

新大阪セントラルタワー 株式会社コネット内

日本小児神経学会近畿地方会事務局

TEL：06-4806-5656 FAX：06-4806-5658

E-MAIL：kjscn@conet-cap.jp

1. 左内側縦束症候群と右末梢性顔面神経麻痺をきたしたCISの1例

市立奈良病院 小児科 鈴木 博、川口千晴、大村真曜子、平 康二

2. 肝障害のためごく少量からInterferon療法を導入した多発性硬化症の1例

近畿大学医学部奈良病院 小児科 樋口嘉久、王 茂治、美馬隆宏、石原温子  
渡辺 健、吉林宗夫

3. インターフェロン $\beta$ の製剤を変更し経過観察している多発性硬化症の1例

市立枚方市民病院 小児科 柏木 充  
田辺・門林こどもクリニック 小児神経内科 田辺卓也  
大阪医科大学 小児科 島川修一、野村昇平、福井美保、玉井 浩  
大阪労災病院 小児科 吉川聡介  
済生会吹田病院 小児科 宮本良平  
清恵会病院 小児科 東川幸嗣  
東北大学 神経内科 高橋利幸

4. 気管切開を必要とした急性散在性脳脊髄炎の1例

大阪市立総合医療センター 小児神経内科 服部妙香、温井めぐみ、長谷川結子、  
井上岳司、九鬼一郎、岡崎 伸、川脇 壽  
富和清隆  
感染症センター 塩見正司  
救命救急センター 石川順一、林下浩士  
泉大津市立病院 小児科 原田 智、宮下律子

5. 脳波異常を伴う脊髄性筋萎縮症患者に対するバルプロ酸投与

国立病院機構刀根山病院 神経内科・小児神経内科 齊藤利雄  
神戸大学大学院医学研究科  
地域社会医学・健康科学講座 疫学分野 Indra Sari Kusuma Harahap、森川 悟  
西尾久英

6. 胸椎部脊髄膜瘤を合併した分割脊索症候群の女児例

大阪府立母子保健総合医療センター 脳神経外科 笹野まり、竹本 理、山田淳二

7. 腎細胞癌を合併した結節性硬化症の1例

奈良県立三室病院 小児科 高塚英雄、高田睦三、櫻井嘉彦、西野正人  
奈良県立医科大学 泌尿器科 米田龍生、吉田克法  
奈良県立三室病院 泌尿器科 金子佳照

8. 難治頻回部分発作重積型急性脳炎(Acute encephalitis with refractory, repetitive partial seizures ; AERRPS) と考えられた1症例

東大阪市立総合病院	小児科	古市康子、関真理子、清水宏明、浅井 陽 松原祥高、樋口紘平、寺岡晶子、岩越奈由 木下清二
国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター	小児科	高橋幸利
吉田こどもクリニック		吉田裕慈
県立奈良病院	新生児集中治療部	恵美須礼子

9. 急性脳症を呈した川崎病の1例

市立豊中病院	小児科	渡辺陽和、猪瀬涼子、鈴木文子、木水友一 宮田憲二、土屋浩史、早島禎幸、川上展弘 吉川真紀子、茶山公祐、徳永康行、松岡太郎
--------	-----	--

10. 非ヘルペス性辺縁系脳炎の症状を呈した橋本脳症の一例

大阪大学大学院医学系研究科	小児科学	池田 妙、東 純史、岩谷祥子、橋 雅弥 富永康仁、下野九理子、三善陽子、沖永剛志 大藪恵一
大阪大学子どものこころ分子統御機構研究センター 大阪大学・金沢大学・浜松医科大学連合小児発達学研究科		橋 雅弥、木村志保子、富永康仁 下野九理子

11. 多彩な脳神経症状で発症した神経サルコイドーシスの1男児例

奈良県立医科大学附属病院	小児科 神経内科	古川晶子、櫻井嘉彦、嶋 緑倫 江浦信之、北内誉敬、川原 誠、上野 聡
--------------	-------------	---------------------------------------

12. 水痘罹患6ヵ月後に脳梗塞を発症した幼児例

大阪府立母子保健総合医療センター	小児神経科	清水真理子、真野利之、平田郁子、鳥邊泰久 柳原恵子、鈴木保宏
------------------	-------	-----------------------------------

13. 小児脊髄髄内腫瘍の診断と治療

大阪市立総合医療センター	小児脳神経外科	松阪康弘、師岡誉也、坂本博昭
--------------	---------	----------------

14. 「発達障害のある子どもと保護者のための宿泊体験型キャンプ」について

神戸大学保健学研究科	地域保健学領域	前林英貴、高田 哲
関西国際大学		中尾繁樹
兵庫教育大学		嶋崎まゆみ

— 3:20~3:30 p.m. 休憩 —  
— 3:30~3:40 p.m. 総会 —

「多彩な精神神経状態と血小板血栓による微小循環障害  
—インフルエンザと妊娠合併症についての知見—」

奈良県立医科大学 輸血部教授 近藤 春洋 先生

けいれん 座長 川脇 壽 (大阪市立総合医療センター 小児神経内科)

15. 反復性扁桃炎の経過中に片側の舞踏運動を認めた1例

大阪警察病院 小児科 小出竜雄、中川夏季、赤穂由希子、田中裕子  
望月貴博、稲田菜穂子、福田千世子、  
西垣敏紀

16. 1年間に2度の胃腸炎関連けいれんを発症した女児例

社会医療法人真美会 中野こども病院 村上貴孝、笠原道雄、石井紘介、大町太一  
田辺裕子、目黒敬章、藤井喜充、寺口正之  
圀府寺美、木野 稔

17. 早産児に発症した良性家族性新生児けいれんの1例

大阪市立総合医療センター 新生児科 佐々木昶、岩見裕子、松村寿子、原田明佳  
寺田明佳、大西 聡、田中裕子、市場博幸  
小児医療センター 小児神経内科 九鬼一郎  
大阪赤十字病院 小児科 坂本晴子

18. 同時期に発症した軽症胃腸炎に伴う良性乳児けいれん  
(benign convulsions with mild gastroenteritis : CwG) の一卵性双生児例

公立南丹病院 小児科 木戸脇智志、松井史裕、三林明子、勝見良樹  
小田部修、伊藤陽里

19. Eyelid myoclonia with absencesの1女児例

天理よろづ相談所病院 小児科 三木直樹  
京都大学医学部附属病院 小児科 加藤竹雄、柴田 実、栗屋智就  
国立病院機構京都医療センター 小児科 北 誠

20. ACTH療法により発作が誘発されたWest症候群の1乳児例

大阪市立大学大学院医学研究科 発達小児医学 佐久間悟、横井俊明、匹田典克、松岡 収  
新宅治夫  
西宮すなご医療福祉センター 服部英司

21. West症候群治療後に呼吸不全・肝障害・高CPK血症を呈した女児例

滋賀医科大学 小児科 龍神布紀子、上原陽治、吉岡誠一郎  
高野知行、竹内義博

22. ACTH治療によって長期寛解を維持している  
症候性 Epileptic spasms without hypsarrhythmiaの1男児例

京都大学医学部附属病院 小児科 柴田 実、加藤竹雄、栗屋智就、平家俊男  
国立病院機構京都医療センター 小児科 北 誠

23. 軽微な頭部打撲をきっかけにてんかん発作が顕在化した1症例

国立病院機構奈良医療センター てんかんセンター 澤井康子、岸本美枝子、野並一馬、星田 徹

24. 帯状異所性灰白質に伴う難治性てんかんに対して脳梁離断術を  
おこなった1小児例

奈良県立医科大学 脳神経外科 田村健太郎、朴 永銖、中瀬裕之  
小児科 古川晶子、嶋 緑倫  
国立病院機構奈良医療センター 脳神経外科 星田 徹

25. 当院における静注用フェノバル (PB) の使用経験

滋賀県立小児保健医療センター 小児科 小田 望、宮嶋智子、斎藤景子、下村英毅  
熊田知浩、藤井達哉